

2015年12月16日
住友生命保険相互会社

<第26回>

2015年の世相を反映した
『創作四字熟語』50編

住友生命保険相互会社（社長 橋本 雅博）は、2015年の世相を的確に表現した『創作四字熟語』を広く一般から募集しました。

この企画が生まれたのは、今から25年前。1年の出来事を漢字四文字で振り返るという、いわば『ことばの遊び』を提唱したところ、多くの人々の共感を呼び、“その年に感じたことを漢字に託す”という全く新しい概念が誕生しました。

26回目を迎える今回は、全国から9,857作品が寄せられました。

以下は、ご応募いただいた作品についての集計と審査結果です。

〔募集概要〕

- 募集期間 2015年9月18日～11月4日
- 有効作品数 9,857作品
- 募集地域 全国（47都道府県）
- 募集方法 ハガキ、当社規定の応募用紙、インターネット、携帯電話による応募。
記入事項は、未発表の作品およびその読み方、元のことばと簡単な説明。
- 審査員 俵 万智（歌人）
- 作品応募者の内訳（複数回答）

全体	男性	女性	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
9,857	7,548	2,309	141	665	1,572	2,017	2,476	2,495	469	22
100.0	76.6	23.4	1.4	6.7	15.9	20.5	25.1	25.3	4.8	0.2

上段＝作品数、下段＝構成比（％）

〔作品傾向〕

- 応募作品の内容（ジャンル別）
 - 1) 政治 (安全保障関連法、18歳選挙権、マイナンバー制度など) 2,305作品(23.4%)
 - 2) 経済 (TPP交渉、就職戦線、北陸新幹線開業、爆買いなど) 938作品(9.5%)
 - 3) 社会 (災害、寝台特急運行終了、シルバーウィーク、同性パートナーなど) 2,728作品(27.7%)
 - 4) 国際情勢 (難民問題、中国一人っ子政策廃止など) 715作品(7.3%)
 - 5) 文化・スポーツ (ラグビーW杯、トリプルスリー達成、ノーベル賞受賞など) 2,046作品(20.8%)
 - 6) 流行・芸能 (芸能界結婚ラッシュ、リズムネタ、ヒット商品など) 1,125作品(11.4%)

〔今年の傾向〕

賛否両論の安保法、若き有権者への期待、マイナンバー制度

戦後70年にあたる2015年。この節目の年に、フィリピン海底での戦艦「**夢現武蔵**」の発見報道は偶然なのでしょうか。本物なら世紀の大発見となるこのニュースに、世界中が沸きました。

戦後の安保政策に大きな転機が訪れています。賛否両論が渦巻く中、限定的な集団的自衛権の行使を認める法案が「**安保成約**」。激化する抗議運動では学生等の言動が注目を集め、“政治に無関心な若者像”は払拭されました。改正公選法により来夏から「**十代初票**」となりますが、若者たちが「**責任十代**」を果たし、より良い社会を築き上げてくれることを期待します。

安保法と同様に、今年は法改正や新制度の話題が目立ちました。国民一人ひとりに番号を割り当てる「**総者番付**」制度がいよいよスタート。しかし、肝心の「**My何番**」通知の遅延や個人情報流出・悪用に対する不安等、「**波乱番号**」と戸惑う人も多いようです。行政の効率化や利便性向上など、メリットも多いこの制度。安心して上手に使っていききたいものですね。

効率化といえば、大阪では府・市による二重行政の解消が提案されましたが、「**都構僅差**」の住民投票により待ったがかりました。しかし、11月のダブル選挙では大阪維新の会が圧勝し、“大阪都”誕生への議論はまだまだ続きそうです。

4月には、社会全体で子育てを支えようと「**支援子家**」制度が開始。夏には男性の育児参加が期待できる「**夕効活用**」も推奨され、社会でも家庭でも、子育てしやすい環境づくりが進められています。

少子化対策に必死なのは日本だけではありません。中国は、30年以上続けてきた一人っ子政策を「**子増改革**」へと政策転換しました。成功すれば、中国人観光客による衝撃の「**占客爆買**」で、ますます日本のオムツが品薄になるかも？そんな“爆買”も、自治体発行の「**優券繁売**」と共に、経済活性化に貢献しました。今後、環太平洋経済連携協定（TPP）の「**関税消壁**」も始まりますが、日本の経済が、そして私たちの暮らしがどのように変わっていくのか……。期待と不安でいっぱいです。

海や空に謎の物体、自然の猛威、黒い影を落とす国際紛争

猛暑から冷夏に一転した今夏でしたが、スーツ姿はやっぱり暑い！採用活動後ろ倒しによる「**就活遅延**」で、企業を駆け回る就活生は汗だくです。せめて休日くらいは海で涼ませてあげたいのですが、海水浴場には招かれざる客が次々と現れ、「**鯨岸無人**」になりました。

視線を空に移してみると、そこにも神出鬼没な物体が…。首相官邸での「**邸空飛行**」ですっかり“侵入者”扱いをされているドローンですが、ビジネスや災害時での活用も期待され、安全な運用に向けた法規制が求められています。

襲いくる自然の猛威を、私たちは防ぐことはできないのでしょうか？火山活動の活発化や台風・集中豪雨による河川の氾濫など、今年も各地で「**山震水鳴**」が起きました。また、住宅や公共施設の「**柱途半端**」も発覚し、平穏な暮らしを望む私たちに大きな不安を与えています。

国際問題も深刻化しています。ヨーロッパでは、戦禍や迫害から逃れてきた多くの「**欧行民族**」が「**南民流北**」と押し寄せました。そして、世界を震撼させた、パリ同時多発テロの発生。すべての人々が安心して暮らせる、平和な未来を願わずにはいられません。

ノーベル賞ラッシュ、世界遺産登録、お笑い界初の芥川賞

素晴らしい！ノーベル賞の医学生理学賞に大村智氏が、物理学賞に梶田隆章氏が「**医物堂堂**」と輝きました。また、医療の分野では、九州大などのチームが尿1滴でガンを判別できる「**線尿捜査**」に成功。一刻も早い実用化が望まれます。

“明治日本の産業革命遺産”の世界遺産登録には大喜びでしたが、全国の寺社では奇妙な「**油禍騒寺**」が発生。貴重な文化財を汚されてしまい、とても残念です。

「**火花芥賞**」作家、又吉直樹さんを輩出したお笑い界では、リズムネタ・歌ネタの「**笑歌仕合**」が大ブームに。“飽きられやすい”というジンクスもあるようですが、改正された「**虚音禁制**」の商標登録制度で、新たなビジネスチャンスが生まれるかもしれません。また、裸一貫…否、ほぼ全裸で「**新裸万笑**」を誘ったのが、とにかく明るい安村さんです。多忙すぎるスケジュールで、パンツのピンク色はどんどん色落ちしたようですが、全裸ポーズにはますます磨きがかかっています。

街を練り歩くオバケたち、芸能人の結婚に悲痛な叫び

年々ヒートアップするハロウィーンの「**仮装狂騒**」は、もはや秋の風物詩となりました。写真撮影には「**自撮棒使**」が便利ですが、人混みでのご使用はご注意ください。

毎年さまざまなダイエット法が流行りますが、ただ痩せるだけでは美しくはなれません！完璧なボディを追求する「**結果瘦身**」のCMを、私たちは何度凝視したことでしょうか。“個別指導”も成功の鍵のようですが、かわいい教え子だからといって「**師漏試験**」はお断りです。

身体だけでなく持ち物もスリムに――。モノを極限まで減らす「**家荷大処**」の暮らしには、“持たないことで見える豊かさ”があるそうな…。憧れもありますが、どう頑張っても物欲が捨てられそうにありません。

“多様性”や“家族”についても考えさせられました。東京都渋谷区で、同性カップルを“結婚に相当する関係”として認める「**同性同盟**」が施行され、多様な生き方を尊重する社会へと大きな一歩を踏み出しました。

結婚の話題は、芸能界でも持ちきりでした。特に、福山雅治さんの電撃入籍には女性ファンの悲鳴が相次ぎ、多くの「**福婚悲嬢**」が“ましゃロス”に。「信じていたのに」と泣かれても、“ましゃ”も辛いです…。

厚い胸板、クールな眼差し…王子様は人間だけではありません！名古屋・東山動物園では、ゴリラのシャバーニが有名に。子ゴリラと戯れるイクメン姿に女性客は「**ゴリ夢中**」です。また、大分・高崎山動物園では、命名について物議を醸したお猿のシャーロットが、「**愛猿喜園**」の看板娘に育っています。

トップアスリートが大活躍、スポーツ界も鉄道も世代交代

2020年の東京五輪は、新国立競技場やエンブレムの迷走で「**五輪浮宙**」状態ですが、トップアスリートの躍進は止まりません。体操・内村航平選手は「**個総六覇**」でリオ五輪に内定し、フィギュア・浅田真央選手は復帰後初の国際大会で見事優勝。美しい「**蝶々発進**」を披露してくれました。

球界では、セ・パ両リーグで20代の山田哲人内野手と柳田悠岐外野手が“トリプルスリー”の偉業を「**二人三達**」。その一方で、「**昌竜伝説**」と称された山本昌投手の引退や、来季監督の大幅な若返りなど、「**七代交代**」の波を感じました。

世代交代は鉄道でも進みます。北陸では「**輝路盛線**」が東京ー金沢間を約2時間半で結び、秋の「**銀眼極上**」には「**加賀遊銭**」の観光客で大賑わいに。そのかたわら、鉄道ファンに愛された「**進退特急**」のトワイライトエクスプレスや、最後のブルートレインである北斗星は、長年の歴史に幕を下ろしました。また、和歌山では、動物駅長ブームのパイオニア、三毛猫のたまが天国に旅立ちました。本当にお勤め「**御苦勞玉**」でした。

今年最大の喝采を浴びたのは、史上最大の番狂わせを起こしたあのチームでしょう！中でも五郎丸歩選手の「**蹴姿一貫**」ポーズは、こぞって子どもたちが真似しました。2016年はもう目前――。不安や悩みの尽きない世の中ですが、私たちもラグビー日本代表選手のように、明るい未来へと「**勇桜邁進**」していきたいものです。

以上

◆◆◆ 優秀作品10編 ◆◆◆

(敬称略・順不同)

せきにんじゅうだい
責任十代
(責任重大)

選挙権年齢を18歳以上に改正。

十代の若者も政治に関心ではいられなくなりました。

大阪府・渡辺 廣之 (62歳)
神奈川県・木本 英男 (54歳) 新潟県・橋立 英樹 (48歳)

はらんばんごう
波乱番号
(波瀾万丈)

マイナンバー制度導入で、私たちの生活はどう変わる？

大阪府・早坂 好恵 (40歳) 静岡県・吉川 亜優乃 (25歳)

ていくうひこう
邸空飛行
(低空飛行)

首相官邸屋上にドローンを発見。

沖縄県・上地 和馬 (27歳) 茨城県・茅根 浩 (49歳)
愛知県・近藤 直人 (50歳) 神奈川県・大森 俊二 (82歳)

ちゅうとはんぱ
柱途半端
(中途半端)

マンション杭打ちデータ偽装問題。

秋田県・樋渡 徹 (51歳)

かそうきょうそう
仮装狂騒
(仮装競争)

年々盛んになるハロウィーンイベント。

その市場規模はバレンタインを上回るほどに。

京都府・吉岡 正博 (59歳)

せんきゃくばくがい
占客爆買
(千客万来)

中国人観光客の爆買い。

北海道・山重 真一 (60歳)

おうこうみんぞく
欧行民族
(農耕民族)

内戦を逃れ、多数のシリア難民が欧州に渡った。

神奈川県・木本 英男 (54歳)

ににんさんたつ
二人三達
(二人三脚)

ヤクルトの山田哲人選手とソフトバンクの柳田悠岐選手が、
トリプルスリー達成の快挙。

神奈川県・木本 英男 (54歳)

しゅうしいっかん
蹴姿一貫
(終始一貫)

ラグビー日本代表の五郎丸歩選手。キック前のポーズが大人気に。

千葉県・石原 正雄 (69歳) 埼玉県・佐々木 美知子 (65歳)

ふくこんひじょう
福婚悲嬢
(結婚費用)

ミュージシャンの福山雅治さんが結婚。多くの女性が悲しんだ。

兵庫県・清水 勇二 (43歳)

◆◆◆ 入選作品40編 ◆◆◆

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
政	My何番 マイなんばん	マイナンバーの12桁、覚えられる？ 愛知県・中村 豊 (56歳) 愛知県・岡本 暁 (43歳)	マイナンバー
	総者番付 そうじゃばんづけ	国内に住むすべての人に、番号を割り当てること。 熊本県・白木 木之美 (41歳)	長者番付
	十代初票 じゅうだいはつひょう	18歳選挙権、改正公職選挙法が成立。 神奈川県・木本 英男 (54歳) 福岡県・永富 健也 (18歳)	重大発表
	安保成約 あんぼじょうやく	安全保障関連法が成立。集団的自衛権が行使可能に。 神奈川県・大森 俊二 (82歳)	安保条約
	都構僅差 とこうきんさ	大阪都構想の住民投票、僅差で否決。 愛知県・古川 明夫 (67歳)	渡航禁止
	支援子家 しえんしか	子育て中の家庭を支援する、子ども・子育て支援新制度がスタート。 神奈川県・野村 昌弘 (75歳)	四面楚歌
経	関税消壁 かんぜいしょうへき	TPP交渉、大筋合意。多くの品目で関税引き下げ・撤廃へ。 東京都・山本 桂子 (52歳) 京都府・吉岡 正博 (59歳)	関税障壁
	輝路盛線 きろせいせん	新幹線の開業で、北陸は大盛り上がり。 京都府・堀井 弘 (55歳)	理路整然
	加賀遊銭 かがゆうせん	北陸新幹線開業。加賀で遊んで銭を使う。 埼玉県・矢野川 順子 (44歳)	加賀友禅
	就活遅延 しゅうかつちえん	就職活動が後ろ倒しに。当事者にとっては遅延としか感じられない。 埼玉県・三矢 宗久 (66歳)	就活支援
	優券繁売 ゆうけんはんばい	プレミアム商品券が飛ぶように売れた。 東京都・小杉 賢一 (58歳)	優先販売
社	銀暇極上 ぎんかごくじょう	今年のシルバーウィークは5連休に。 東京都・小杉 賢一 (58歳)	金科玉条
	鮫岸無人 こうがんむじん	日本各地の海岸でサメを目撃。シーズン中にもかかわらず遊泳禁止に。 神奈川県・久保田 聡 (49歳)	厚顔無恥
	山震水鳴 さんしんすいめい	日本列島あちこちで、噴火・台風・大雨による被害が出た。 愛媛県・栗原 雅子 (42歳)	山紫水明

◆◆◆ 入選作品40編 ◆◆◆

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
社	油禍騒寺 ゆかそうじ	寺社などに油のような液体が撒かれた。 青森県・池田 毅 (62歳)	床掃除
	師漏試験 しろしげん	司法試験漏洩事件。 千葉県・近藤 智恵 (48歳)	司法試験
	線尿捜査 せんにようそうさ	アニサキスなどの線虫が、尿の匂いでガンを探します。 東京都・野本 とし夫 (64歳)	潜入捜査
	夕効活用 ゆうこうかつよう	政府が「ゆう活」を推奨。 新潟県・橋立 英樹 (48歳)	有効活用
	同性同盟 どうせいどうめい	東京都渋谷区、同性パートナーシップ条例が成立。 神奈川県・斎藤 美栄子 (46歳) 東京都・高山 茂 (63歳) 大阪府・和田 裕次 (61歳)	同姓同名
	虚音禁制 きょいんきんせい	新たに、音声や動きなども商標登録の対象に。 神奈川県・木本 英男 (54歳)	女人禁制
	進退特急 しんたいとっきゅう	寝台特急「トワイライトエクスプレス」・「北斗星」が相次いで運行終了。 北海道・山重 真一 (60歳)	寝台特急
	御苦労玉 ごくろうたま	名物駅長としてローカル線を支えた三毛猫のたまが、天国へ旅立った。 京都府・吉岡 正博 (59歳)	御苦労様
	愛猿喜園 あいえんきえん	プリンセスと同じ名前のシャーロット。 その愛らしさにお客さんが詰めかけます。 東京都・野本 とし夫 (64歳)	合縁奇縁
	夢現武蔵 むげんむさう	フィリピン沖海底で戦艦「武蔵」とみられる船体を発見。 神奈川県・木本 英男 (54歳)	無念無想
会	家荷大処 かかたいしょ	洋服、本、CD・・・家中の荷物を大量処分してスッキリ。 ミニマリストが増えています。 東京都・野本 とし夫 (64歳)	呵呵大笑
	南民流北 なんみんりゅうほく	中東、アフリカの難民が、北のヨーロッパに押し寄せた。 茨城県・高橋 済 (73歳)	難民流出
	子増改革 こぞうかいかく	中国が一人っ子政策を廃止。 神奈川県・木本 英男 (54歳)	構造改革
ス文 ポ化 ーッ	勇桜邁進 ゆうおうまいしん	ラグビーワールドカップ！桜の勇者たちの闘う姿に日本中が感動した。 新潟県・諸橋 美奈子 (42歳) 山口県・原野 秀敏 (43歳) 鳥取県・白岩 昭彦 (60歳)	勇往邁進

◆◆◆ 入選作品40編 ◆◆◆

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
文 化 ・ ス ポ ー ツ	昌竜伝説 しょうりゅうでんせつ	山本昌投手、50歳で登板&引退。お疲れ様でした！ 大阪府・渡邊 守昭 (45歳)	昇竜伝説
	セ代交代 せだいこうたい	セ・リーグ3チームが監督を交代。大幅に若返った。 北海道・平松 泰輔 (41歳) 埼玉県・富田 光浩 (50歳) 大阪府・岡崎 泰章 (54歳)	世代交代
	個総六覇 こそうろっば	内村航平選手、体操の世界選手権で個人総合6連覇。 長崎県・吉岡 まみ (53歳)	五臓六腑
	蝶々発進 ちょうちょうはっしん	フィギュアスケートの浅田真央選手、「蝶々夫人」の曲に乗って競技復帰。 神奈川県・木本 英男 (54歳)	丁丁発止
	五輪浮宙 ごりんふちゅう	オリンピックはどうなるのでしょうか？ 京都府・安井 淳美 (70歳) 愛知県・古川 明夫 (67歳) 新潟県・橋立 英樹 (48歳) 愛知県・山本 香織 (53歳) 愛知県・伊東 仁 (50歳)	五里霧中
	医物堂堂 いぶつどうどう	日本の研究者が、堂々のノーベル賞ダブル受賞を果たした。 大阪府・渡辺 廣之 (62歳) 埼玉県・志田 隆之 (53歳)	威風堂堂
	火花芥賞 かかかいしょう	お笑い芸人の又吉直樹さんが芥川賞を受賞。 東京都・島田 正悟 (33歳) 静岡県・大久保 香代 (53歳)	呵呵大笑
流 行 ・ 芸 能	自撮棒使 じどりぼうし	スマホでの撮影に便利！自撮り棒の使用が広まった。 東京都・山本 桂子 (52歳)	千鳥格子
	ゴリ夢中 ゴリむちゅう	イケメンゴリラが大人気！写真集まで発売されることに。 三重県・石黒 めぐみ (45歳) 大阪府・吉田 光一郎 (59歳) 神奈川県・小林 功 (43歳) 愛知県・河村 亮 (38歳) 愛知県・鳥居 恵 (52歳)	五里霧中
	結果瘦身 けっかそうしん	理想のボディを目指して…。トレーニングジムが人気沸騰。 愛媛県・森内 国宏 (44歳)	月下氷人
	新裸万笑 しんらばんしょう	お笑い芸人のとにかく明るい安村さん。 「安心してください。穿いてますよ」で世の笑いを席捲。 北海道・土橋 世二 (50歳)	森羅万象
	笑歌仕合 しょうかじあい	歌やリズムネタを取り入れるお笑い芸人が続出。 東京都・山本 桂子 (52歳)	消化試合

審査員コメント

俵 万智 (歌人)

ぎゅっと意味の凝縮した四字熟語。これらを読み解きながら一年を振り返るのも、恒例の楽しみとなりました。「**責任十代**^{せきにんじゅうだい}」は選挙権だけでなく、若い世代の政治への関心を期待したいですね。「**仮装狂騒**^{かそうきょうそう}」はおなじみとなったハロウィンの光景がピタっと言い当てられた佳品。

「**波乱番号**^{はらんばんごう}」の波乱はなるべく小さく、「**柱途半端**^{ちゅうとはんぱ}」は中途半端で終わってほしくない一件です。「**占客爆買**^{せんきゃくぼくがい}」は、千客万来との重ね合わせが秀逸。爆買は流行語にもなりました。「**邸空飛行**^{ていくうひこう}」や「**欧行民族**^{おうこうみんぞく}」など、社会や世界の不安定さを表現したものも多く見られました。そんな中、多くの人が感動を共有できるスポーツの力を感じさせるのが「**二人三達**^{ににんさんたつ}」と「**蹴姿一貫**^{しゅうしいっかん}」。新機軸の「**福婚悲嬢**^{ふくこんひじょう}」は、元の四字熟語を連想するより先に、今年の日本のとある状況を想起させられ、印象に残りました。

月	主 な 出 来 事	作 品 例
2	<ul style="list-style-type: none"> ●春節の大型連休、訪日した中国人による爆買いが話題に ●人気お笑いコンビ、クマムシがCD「あったかいんだからあ♪」を発売 	占客爆買 (せんきゃくばくがい) 笑歌仕合 (しょうかじあい)
3	<ul style="list-style-type: none"> ●比シブヤン海で戦艦「武蔵」の船体を発見か。米資産家が発表 ●患者の尿でガンを診断できる手法を開発。九州大などが米科学誌で発表 ●寝台特急「トワイライトエクスプレス」「北斗星」(定期便) がラストラン ●北陸新幹線が開業。東京から金沢まで最短2時間28分 ●地方創生交付金の配分決定。多くの自治体がプレミアム付き商品券発行へ 	夢現武蔵 (むげんむさう) 線尿捜査 (せんにようそうさ) 進退特急 (しんたいとつきゅう) 輝路盛線 (きろせいせん) 加賀遊銭 (かがゆうせん) 優券繁売 (ゆうけんはんばい)
4	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども・子育て支援新制度がスタート ●音や色彩などを商標として認める新制度がスタート。特許庁 ●寺社などに油のような液体がまかれる事件が多発 ●官邸屋上で見つかったドローン (小型無人機) から微量セシウムを検出 	支援子家 (しえんしか) 虚音禁制 (きょいんきんせい) 油禍騒寺 (ゆかそうじ) 邸空飛行 (ていくうひこう)
5	<ul style="list-style-type: none"> ●赤ちゃんザルに英王女と同じ「シャーロット」と命名。高崎山自然動物園 ●大阪都構想の住民投票、僅差で否決 	愛猿喜園 (あいえんきえん) 都構僅差 (とこうきんさ)
6	<ul style="list-style-type: none"> ●首都圏の観光施設やイベントで、自撮り棒の使用規制広がる ●ミニマリストの本、「ぼくたちに、もうモノは必要ない。」が出版 ●改正公選法が成立。選挙権年齢を18歳以上に引き下げ。来夏から適用 ●動物駅長ブームの火付け役、和歌山電鉄貴志駅長の三毛猫のたまが天国へ 	自撮棒使 (じどりぼうし) 家荷大処 (かかたいしょ) 十代初票 (じゅうだいはつひょう) 責任十代 (せきにんじゅうだい) 御苦勞玉 (ごくろうたま)
7	<ul style="list-style-type: none"> ●霞が関の全省庁で朝型勤務スタート。定時退庁で「ゆう活」を促進 ●お笑い芸人・又吉直樹さんが著書「火花」で芥川賞を受賞 ●東京五輪のメイン会場、新国立競技場の建設計画見直しを正式表明 	夕効活用 (ゆうこうかつよう) 火花芥賞 (かかかいしょう) 五輪浮宙 (ごりんふちゅう)
8	<ul style="list-style-type: none"> ●真夏の就職活動が本格化。解禁時期繰り下げで短期決戦に ●茨城県銚田市沖で大型のサメを確認。海水浴場が遊泳禁止に ●中東やアフリカから欧州を目指す難民が急増。大混乱に 	就活遅延 (しゅうかつちえん) 鮫岸無人 (さうがんむじん) 欧行民族 (おうこうみんぞく) 南民流北 (なんみんりゅうほく)
9	<ul style="list-style-type: none"> ●司法試験問題漏洩事件 ●東日本で記録的豪雨。鬼怒川の堤防が決壊し、大規模水害に ●安全保障関連法が成立。集団的自衛権の行使が可能に ●ラグビーW杯、日本が強豪南アフリカを破る大金星 ●秋の大型連休、シルバーウィーク到来。高速道路渋滞、駅や空港も混雑 ●プロ野球・最年長勝利記録を持つ中日の山本昌投手が引退を表明 ●歌手で俳優の福山雅治さんと俳優の吹石一恵さんが結婚 	師漏試験 (しろうしけん) 山震水鳴 (さんしんすいめい) 安保成約 (あんぽじょうやく) 勇桜邁進 (ゆうおうまいしん) 蹴姿一貫 (しゅうしいっかん) 銀暇極上 (ぎんかごくじょう) 昌竜伝説 (しょうりゅうでんせつ) 福婚悲嬢 (ふくこんひじょう)
10	<ul style="list-style-type: none"> ●東山動植物園のイケメンゴリラ、シャバーニの写真集が出版 ●マイナンバー法施行、通知カードの発送作業がスタート ●プロ野球・山田哲人選手と柳田悠岐選手がトリプルスリーを達成 ●環太平洋連携協定 (TPP) 交渉が大筋合意。コメ輸入枠が拡大 ●日本の研究者2名がノーベル医学生理学賞とノーベル物理学賞を受賞 ●マンション傾斜問題、各地で杭打ちデータの改ざんが発覚 ●プロ野球・巨人監督に高橋由伸氏が就任。セ・リーグの監督が全員40代に ●中国が「一人っ子政策」廃止を決定。労働人口減、高齢化で政策転換 ●体操・内村航平選手が世界選手権の男子個人総合で6連覇 ●各地でハロウィーンイベント開催。渋谷駅周辺は歩行者の通行規制も 	ゴリ夢中 (ゴリむちゅう) My何番 (マイなんばん) 総者番付 (そうじゃばんづけ) 波乱番号 (はらんばんごう) 二人三達 (ににんさんたつ) 関税消壁 (かんぜいしょうへき) 医物堂堂 (いぶつどうどう) 柱途半端 (ちゅうとはんぱ) セ代交代 (せだいこうたい) 子増改革 (こぞうかいかく) 個総六覇 (こそうろっぱ) 仮装狂騒 (かそうきょうそう)
11	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都渋谷区が「同性パートナーシップ証明書」を交付 ●フィギュア・浅田真央選手が復帰後初の国際大会で優勝 ●人気のフィットネスジムのCMコピーが新語・流行語大賞にノミネート ●お笑い芸人・とにかく明るい安村さんが写真集を発売 	同性同盟 (どうせいどうめい) 蝶々発進 (ちょうちょうはっしん) 結果瘦身 (けっかそうしん) 新裸万笑 (しんらばんしょう)